

幼稚園・認定こども園における学校評価報告書

丹波篠山市立西紀きた幼稚園

園長 堀 香 織

1 幼稚園・認定こども園教育目標等

くさやま大好き 未来の創り手となるきたっ子の育成
～げんき なかよし 力いっぱい～

2 今年度の重点目標

園児や地域の実態を踏まえた特色ある教育課程を編成し、子どもの「より良い育ち」を実現する環境（人・自然と関わる場、学びの場）づくりに努める。
【めざす園児像】 「元気な子 仲良くする子 力いっぱい活動する子」

3 学校自己評価項目の達成及び取組状況

（達成状況： Aよく達成できた B達成できた C課題がある D改善を要する）

分野	評価項目	達成状況	取組状況・改善方策
教育課程	遊びの充実と支援	A	園児が好奇心を持って活動ができるように、保育環境を整えるようにした。園児の気づきを深められるような支援を心がけた。楽しく毎日を過ごせていることが何よりである。
	食育と眠育 基本的な生活習慣の定着	C	給食指導における食育は計画的に進められた。しかしながら基本的な生活習慣の習得という点では、時間にルーズで遅刻が多い、朝食を食べる習慣がない、お箸が使えない、偏食、大便秘はおむつでしかできない等課題のある家庭が多く、幼稚園がしつけの場になっている等苦慮している。保護者への強い指導が必要であると感じるため、家児相、民生委員等地域との連携により状況の改善に努めたい。
	幼小連携	B	年長組と1年生は来年度複式学級になるため、体育の授業参観やいもほりを一緒にしたり、高学年が運動会においてダンス参加したり等、小学校側は学年を問わず交流した。年長児にとっては、小学校で学ぶことへの期待感が大いに高まったと思われる。
安全管理	健康管理	B	コロナが5類に移行したが、変わらず手洗いの励行等に努めた。ただ、子の体調が悪いにもかかわらず登園させる保護者の対応に苦慮することがあった。
	安全・安心な園づくり	B	園安全全体計画を見直し、安全教育や安全管理に関する意識を高めた。小学校と連携して避難訓練や引き渡し訓練、特に1.17の安全のつどいに参加して起震車体験をする等園児の防災意識を高めることもできた。
保護者・地域との連携	情報提供	A	園だより、学級だより、HPで園児の活動の様子を知らせるとともに、HPの更新頻度を上げ、園での様子を周知するよう心がけた。コロナが5類へ移行して以降、地域交流も積極的に行い、地域のお年寄りに喜んでいただいた。

	保護者や地域に開かれた園づくり	A	保護者アンケートより、幼稚園を信頼されていて何でも話ができる状況にあることがわかる。この状態を継続していきたい。また、地域の方も幼稚園の保育に協力的であり、支援していただける方も多く有難いばかりである。
--	-----------------	---	---

4 幼稚園・認定こども園における学校関係者評価結果

(1) 重点目標についての評価

<ul style="list-style-type: none"> ・園の重点目標に関しては、園児の声が地域でよく響いている様子より、元気で毎日楽しく園生活を送っていることがわかり何よりである。しかしながら、今回の自己評価で幼稚園教育以前の問題を抱えている園児が多いことがわかり愕然としている。 ・保護者が幼稚園入園前に家庭における「しつけ」をきちんとすることが当たり前であり、それを幼稚園に要求するのはおかしなことである。保護者への指導という点で、市から何かアプローチができないものか。

(2) 総合的な評価（意見・感想）

<ul style="list-style-type: none"> ・全体的に見て、幼稚園側の思いと保護者の思いにギャップがある。「子育て」については、親がプロフェッショナルにならないといけない。親になったら自覚・覚悟を持って子育てする。昔の考え方もしれないし、言いすぎかもしれないが、親としてのモラルはどうなっているのかと感じる。 ・保護者アンケートより、保護者と園との関係性が良いことがわかる。保護者が園での様子をよく理解しているし、保護者も満足していることがわかる。

(3) 学校自己評価の結果及び改善方策についての評価

評価項目	学校自己評価の結果及び改善方策についての評価
教育課程	<ul style="list-style-type: none"> ・基本的な生活習慣のところはC評価をつけているが、これは保護者の問題であるため、幼稚園としての評価はもっと高くつけてもいいと思う。 ・幼小連携がしっかりと図れていることは評価できる。幼稚園での学びが小学校にどう生かされているのかの検証をすることが大切である。 ・基本的な生活習慣の定着や時間感覚、偏食に関しては、保護者の責任の部分なので、子供に頑張れと言っても仕方がない。保護者への啓発が本園にとっての一番の課題であるように思う。しかし、それは幼稚園が担うことかというところではないところが難しいところである。
安全管理	<ul style="list-style-type: none"> ・小学校とともに避難訓練ができていることがよいと思う。特に1.17の安全のつどいに参加して園児の防災意識を高めることができたことは素晴らしいと思う。 ・安全管理はとても大切なことであるので、今後ものびのびと生活できる環境をつくっていただきたい。
保護者・地域との連携	<ul style="list-style-type: none"> ・保護者アンケートより「子は幼稚園での生活を楽しんでいる」「子が成長したと思う」「願いをいつでも幼稚園に伝えられる」という点ですべての保護者が積極的肯定評価をしていたことが何よりよいところである。 ・学校園だよりやHPで子供たちの様子が見られるのはとても嬉しい。 ・コロナが5類になって以降、お年寄りとの交流も復活し、子供たちから元気をもらえたことはとても嬉しかったことである。これからも継続した交流を願う。